

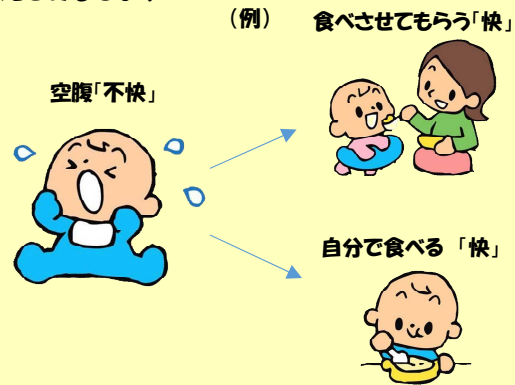
### 食事のシーンは、共感や代弁のチャンス！



→ **共感、表出、言語を一緒につくる**

### 食事のシーンは、愛着形成を築くチャンス！

特定の人が、子どもの不快を快にしていけることで愛着が形成されていきます。食事は、生理的欲求である空腹の「不快」を「快」にできるチャンスです。1人ひとりに合った、食事の「快」を考えてみましょう！



→ 食べた後も、子どもの眠りたい「不快」を「快」にできるよう、特定の人に関われたらいいですね！

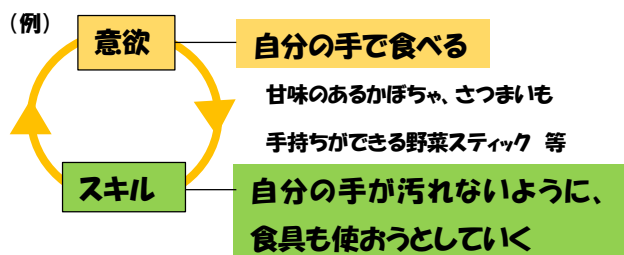
大切なのは…

## 食事を『楽しい！』と思えるように

食事を楽しむ経験は、子どもたちに安心感をもたらす、共に生活する子ども同士の関係を心地よいものにしていきます。

### Q. 食べることへの意欲を伸ばすには？

A. 子どもが自分の手で食べやすいようにしてみましょう！  
自分の手で食べることは大事な意欲です。  
食べることへの意欲が高まると食具への興味関心も高まります。



### Q. 食事中に姿勢の良くない子や上手く食べられない子がいたら…？

#### あそびの中で 体幹やスキルを獲得する

- ・身体をダイナミックに動かすあそび
- ・器から器に玉を移すあそび 等

#### 食事環境を見直す

- ・椅子や机の高さは適しているか
- ・発達に合う食具を使用しているか 等



この子は、どんなことに困っているのかな？

#### 受講者の感想

卒乳やフォローアップミルクについて悩みをもっている保護者は多いので、母乳がその子にとって有効か、栄養面はどうかを考え、保護者へ伝えていきたいと思っています。  
【みなみ保育園 五十里先生】

保護者の人が試せるような声かけを心掛けながら、家庭との連携をすすめ、食への興味や食事の楽しさを伝えていけたらと思います。  
【わこうちリトルスター保育園 須藤先生】

「美味しいね。」の言葉1つでも、表現豊かに、一緒に食べているような感じで、共感・代弁することを大切にしていきたいと思いました。  
【しらこ南リトルスター保育園 鈴木先生】

食事から着替えの導線を改めて考え直し、流れになっていないか担任同士で話し合っていこうと思います。  
【下新倉プライムスター保育園 神田先生】